

CSとして→2年職場体験学習

緊張する～！！

アポイントメントを取る！

6日(木)の5校時に、職場体験学習の事前打ち合わせに向けて、各事業所へ電話連絡を行いました。電話では顔が見えないからこそ気をつけなければならないことや、相手に与える印象などを考えながら、ペアで練習を重ね本番に臨みました。予想外の答えが返ってきた生徒もいましたが、頑張っ



て臨機応変に対応していました。とても緊張したようですが、社会にでるための一歩として、よい勉強になりました。

親子読書リレー感想

● 2年「一生大切にしたい70の名言」

保護者／名言がたくさんあるのはどうしてだろう。それは誰もが悩みを持っているからじゃないかな。これからの人生、たくさんの悩みと向き合うことになるよ。その逆境を乗り越える勇気をくれる名言を見つけておくと、力強いパートナーになってくれるよ。

生徒／私の知っている人の名言もあって親近感を抱きながら、読むことができました。落ち込んでその場にあった名言を読むとポジティブに考えることができると思います。中学生の私たちでも分かりやすく読むことができました。この本を読んでどういう生き方をしていたらいいか分かったような気がします。



道徳授業～「九州北部豪雨災害から学ぶ」

私たちにとって大切な考え方とは・・・

3年生の道徳の授業では、九州北部での豪雨による被害について書かれた新聞記事から、何を学び、どんな考え方を持つべきかというテーマで授業を行いました。昨年は熊本地震、今回は福岡県を中心とした豪雨、そして11日(火)には、鹿児島市を中心に震度5強の地震が発生。災害とは予想できず、本当に恐ろしいものです。そして、身近に体験しなければ、自分たちのこととしてなかなか捉えることができ



ないという面もあります。新聞には、被災した現地の人たちや亡くなった方の記事、捜索隊の記事、これを支えるボランティアの方々の記事など、いろいろな立場の人たちからの視点で書かれています。これらの記事を読んで、いろいろな立場の人たちのことを考え、みんなの意見を聞く中で、多角的・多面的に考えることができたのではないかと思います。

生徒の感想

九州北部豪雨からたくさん大切なことを学ぶことができました。例えば、地域活動に積極的に取り組んでいた矢野さん夫妻はたくさんの人たちに勇気や行動する大切さを与えたと思います。九州豪雨が「悲しかった」「大変だった」で終わるのではなく、これからどうしてこういうことを前向きに考えて行動していくことが大切だと思いました。私も人ごとだと思わず今できる募金活動からでも九州北部の人たちの力になればいいです。

「家族愛」「郷土愛」「判断し行動する力」「思いやり」など、たくさん大切にしたい考え方があって、どれも大切だと思います。でも全てを行動に移すのは難しいこともあると思うので自分の今いる立場では何が一番大切かを考えるのが必要なんじゃないかなと思いました。

他の人の意見を聞いて同じ災害のことでも大切だと思う考え方はそれぞれあることを知りました。被災地の悲惨な状況を知り、人ごとではなく自分たちでできることを考え、募金の参加などで行動することが大切だと思いました。出水も豪雨災害のとき、たくさんの人々の力をもらって今の豊かな出水があると思うので早く復興するように恩返しができるといいです。

本校の生徒会を中心とする義援金活動の総額は、8,525円でした。ご協力ありがとうございました。

親子読書リレー感想

● 3年「あなたの人生で本当に大切にすべき27のこと」

保護者／人生で本当に大切なことが分からなかったり、実行できなかったりするときには人は悩み迷う。自分の軸がしっかりすると人は強くも優しくもなれると思いました。

生徒／僕は「命」のように共感できるものもあれば、「本物」のようなあまり納得できないものもありました。本を読んで必ずしもこれに従わないといけないとは思いませんでした。これからも参考にして、それぞれの人生を生きればよいなと思いました。

● 3年「心の傷をいやす101の言葉」

保護者：日々、仕事に追われ、なかなか心にゆとりが持てずにいるますが、本を読むことで少し自分を振り返り少しの余裕が生まれた？気がしました。

生徒：今、自分が悩んでいることやこれからぶつかっていくであろう悩みも少し見方を変えればこんなにも軽くなるんだなと思いました。ポジティブに考えて日常の中の幸せを見つけていきたいです。



どんどん思いが湧いていく。
どんどん心が軽くなっていく。
読者の心を揺るがす27のことの奥で書かれた言葉。

著者 大塚幸子 5800人、レビューで評価する
「大塚幸子」著「27のこと」 読者の声から
本当に大切なことを見つけていませんか？

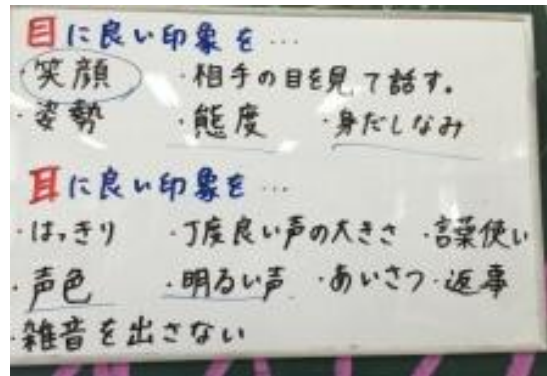


心の傷をいやす
101の言葉
——水晶玉子

「心の傷をいやす101の言葉」
は、心の傷を癒すための
101の言葉を集めた本です。
読者の声から選ばれた
101の言葉が、あなたの
心に響くかもしれません。
ぜひ読んでみてください！

第一印象 2年職場体験学習事前訪問

13日(木)の5・6校時に職場体験学習の打合せのため、各事業所へ事前訪問を行いました。前は電話でのやりとりでしたが、今回は実際にお会いするということで、訪問前にみんなで対策会議を行いました。テーマは「第一印象を良くするためには？」ハローワークさんからいただいた資料によると、第一印象は…①目から判断される要因→55%②耳から判断される要因→33%③話の内容から判断される要因→7%となっているようです。しかも最初に持った印象はなかなか変わらないそうです。ということは目や耳に良い印象を与えられなければいくら良い内容を話しても、あまり伝わらない可能性があるということですね。これにはみんなもびっくりしていました。ということでまずは、目と耳に良い印象を与えるためにできることを話合いました。笑顔、身だしなみ、姿勢、態度、言葉づかひやあいさつなど、たくさんの出た意見をもとに、ペアでチェックしあいながら、練習を行いました。



生徒の感想

今日の5・6校時に職場体験学習の事前打合せがありました。すごく緊張して練習通りにできなかったけど、挨拶や自己紹介などはしっかりできたのでよかったです。

事前打合せは緊張しました。聞きたいことは聞けたと思います。失礼がないようにできてでしょうか。

今日職場体験の事前打合せでした。結構緊張しました。でも担当の方が予定をしっかりと説明して下さったり、私のことを知っている人がいたりして、すごくほっとしました。楽しかったし、職場体験が楽しみになりました。あいさつがしっかりできなかったのが、今度がんばりたいです。

英語暗唱大会

14日(金)の5校時に英語暗唱大会を実施しました。この日のために英語の時間はもちろんですが、昼休みや放課後等を使って一生懸命練習していました。ジェスチャーやユーモアを取り入れながら、気持ちまで伝えようとする意欲が見られました。また、ALTのバグドン先生は今学期までで、アメリカに帰られます。母国を離れ、様々なことに挑戦して努力するバグドン先生に教えていただいたことを、いつまでも大切にしていきたいと思います。(※ 昨年度はバグドン先生の指導で、市の大会において最優秀賞と優秀賞を獲得できました。)





親子読書リレー感想

● 2年「優しすぎるあなたが少しずつ自分を出す練習」

保護者／自分らしく…難しいことです。私の生徒にもよく言う言葉です。「あなたらしく弾きなさい」これが出来るようになるためには努力をして自分に自信を持つことです。時には全く違う方向に進むこともあるし、自分がどこにいるのかも分からなくなることもあります。私自身もなかなか難しいことです。自分らしく…永遠の課題です。



CSとして → 鶴翔祭 全力で踊りました！

学校運営協議会委員の矢野さんの指導を受け、今年も生徒・保護者・職員で最後まで全力で踊ることができました。特に「はんや節」では大きな声と動きで、とっても盛り上がり、本部のアナウンスでしっかり大川内を宣伝していただきました。2年生を中心に頑張ったうちわ、保護者が装飾したリヤカーもよく映えていました。学校運営協議会委員の橋口さん、山鹿さんをはじめ地域の方々の声援がとてうれしいでした。



職場体験学習 働くとは…心を送ること。

一人一事業所の体験で、仕事のやりがい、楽しさ、そして厳しさや責任の重さなど、学校では得られない大切なことをたくさん学んだ3日間でした。受け入れ、指導していただいた事業所の皆様に心から感謝いたします。

体験学習事業所（順不同）

西野建築設計事務所 青木設計 出水市役所 ホンダカーズ出水
リハシップあい西出水 ニューライフいずみ Family Mart 出水中央点
出水市消防本部 鹿島保育園 TSUTAYA本町店



親子読書リレー感想

● 2年「一生大切にしたい70の名言」

保護者／たくさん名言があるのだと初めて知りました。聞いたことがあるような名言もあり、心に響きました。子供でも大人でも迷ったり、考え込んでしまったりすることはたくさんあります。そんな時に読みたい本ですね。

生徒／「優しい気持ちになりたい時に聞きたい名言」を大切に、毎日を過ごしていきたい。妹たちにも読ませたい。



若い目

九州北部豪雨に学ぶ

大川内中3年

八郷 寿紀

今月上旬、九州北部で豪雨による浸水、橋の崩壊など大きな災害が起こった。道徳の授業で、九州北部豪雨に関する新聞記事に目を通し、私たちはどんな考え方を持つことが大切か、意見交換した。

僕は、1人の高齢女性の捜索に自衛隊や地元消防団など100人以上が当たり、発見されたが、死亡が確認されたという記事を読んだ。その際、捜索に当たった消防団員の言葉がとても印象に残った。

「天候が不安定で足場も

感じ、考え、

判断し、行動する。

人の協働は、

そこから

何かを生み出す。

A1には

できないことを。

悪い。だが、地域の人を放つてはおけない」。この言葉から「最悪の状況でも、1人でも多く、自分の周りの困っている人を救いたい」という気持ちがすごく伝わった。自分も困っている人を助けたいと思った。

そんな時、学校で募金を集めることになり、現地に集めることになり、現地には行けないけど、少しでも力になれたらと思い、募金した。小さな力が、大きな助けになってくれることを

願う。

災害時には、ボランティアが大きな役割を担っていることも再認識した。今後このようなことが起こったら、積極的にボランティア活動に参加したいと強く感じた。

(出水市)

